

# 議会 だより

平成27年  
第1回定例会

発行 田原本町議会

編集 議会編集委員会

平成27年田原本町議会「第1回定例会」が3月2日から12日まで11日間の日程で開かれました。開会日の3月2日には寺田町長が提出議案について説明。会期中、各議案について慎重に審議が行われ、3月12日に閉会しました。

## 議案概要

### 《報告を受けた案件》

○町長の専決事項の指定についての報告

公共下水道事業等に係る工事請負契約の変更契約3件の報告

### 《承認した案件》

○平成26年度田原本町一般会計補正予算(第6号)の専決処分の報告  
清掃工場操業延長に伴う施設修繕料など増額補正をするもの

### 《可決した案件》

○平成27年度各会計当初予算  
予算審査特別委員会を設置し、2日間審査しました。予算の詳細は広報4月号を参照してください。

○平成26年度田原本町一般会計補正予算(第7号)

主に地方創生交付金事業に係るもので、プレミアム付き商品券の発行に伴う経費の増額補正等をするもの  
○平成26年度田原本町国民健康保険

### 特別会計補正予算(第3号)

保険基盤安定繰入金等の確定により歳入区分を変更するもの

○平成26年度田原本町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

国庫補助金の減額に伴い事業費を縮小し予算の減額補正等をするもの

○平成26年度田原本町介護保険特別会計補正予算(第3号)

介護サービス利用実績増に伴う給付費の増額補正をするもの

○田原本町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例

子ども・子育て支援法の施行に伴い、利用者負担額等を定めるもの

○田原本町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等

に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

○田原本町包括的支援事業の実施に

### 関する基準を定める条例

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行による介護保険法改正に伴い、制定するもの

○田原本町立学校いじめ問題調査委員会条例

いじめ防止対策推進法に基づき、いじめの重大事態を調査する田原本町立学校いじめ問題調査委員会の設置等に関して制定するもの

○田原本町立学校いじめ問題再調査委員会条例

田原本町立学校いじめ問題調査委員会が行った調査結果について、町に再調査のための委員会の設置等に関して制定するもの

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部を改正する法律」の施行に伴い、関係条例の規定整備等を行うもの

○田原本町行政手続条例の一部を改正する条例

行政手続法の改正により、行政指導の際の許認可等の権限の根拠の明示、行政指導の中止・処分等を求める手続きの規定を追加するもの

○田原本町附属機関に関する条例の一部を改正する条例

教育委員会の附属機関に、「田原本町学校・幼稚園規模適正化検討委員会」と「田原本町中学校給食検討委員会」を新たに追加するもの

○田原本町手数料条例の一部を改正する条例

「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」の一部を改正する法律」が今年5月29日施行に伴い、所要の条文整備を行うもの

○田原本町幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法の施行に伴い、町立幼稚園の保育料等について所要の条文整備を行うもの

○田原本町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例

小・中学生の入院の医療費助成についても自動償還払いを適用するため、所要の改正を行うもの

○田原本町介護保険条例の一部を改正する条例

第6期介護保険事業計画による介護保険料改定及び介護保険法改正による介護予防・日常生活支援総合事業等の実施に経過措置を設けるもの  
○田原本町指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部を改正する条例

○田原本町指定地域密着型介護予防

サービス事業の人員、設備及び

運営並びに指定地域密着型介護予

防サービスに係る介護予防のため

の効果的な支援の方法に関する基

準を定める条例の一部を改正する

条例

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行による介護保険法改正に基づき、条文整備を行うもの

○田原本町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

ごみ減量化施策の一環として、平成27年10月実施予定の不燃ごみ・粗大ごみの有料化等に伴う所要の条文整備を行うもの

○田原本町保育の実施に関する条例を廃止する条例

「田原本町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例」の制定に伴い廃止されるもの

○田原本町道路線の認定について

開発行為に伴う道路敷地の寄付により14路線を認定するもの

《同意した人事案件》

○副町長の選任につき議会の同意を求めることについて

氏名 石本孝男氏

任期 平成27年4月1日から

平成31年3月31日

《選挙した人事案件》

○奈良県広域消防組合議会議員の選挙について

氏名 竹邑利文氏

任期 平成27年4月1日から

平成28年3月31日

### 各委員会審査の状況

(質疑から抜粋)

《総務文教委員会》

質問 買い物支援サービスについて

回答 地域公共交通活性化協議会補助金として、デマンドタクシーを利用する高齢者に支援するもので、60歳以上かつ2名以上で買物に利用される場合、乗車につき各自、本人負担の300円を助成する事業である。

担当課から説明 田原本町幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例

については、子ども・子育て支援法の施行に伴い、町立幼稚園の保育料は国が定める額を限度として、保護者世帯の所得の状況等により市町村が定める額とされたことから、徴収根拠規定を定め、具体的な金額は規則で定めることとするともに、その他所要の整備を行うものである。

《厚生建設委員会》

質問 プレミアム付き商品券の発行について、冊数の制限、時期及び利

用有効期限は。また、割引販売される3人以上の多子世帯について、購入時の証明手段は。

回答 一人10冊・10万円まで、また、発行は今年4月下旬か5月上旬の予定で、利用は8月末までとし、多子世帯については、関係課と調整し役場からの郵送による引換券等で購入できるように考えている。

質問 不燃ごみ・粗大ごみの有料化については、先に住民の方に負担になる根拠を理解していただかないと厳しいと思うが、どのように周知するのか、他の市町村の動向は。

回答 現在、県内では22市町村で不燃ごみ・粗大ごみの有料化を実施し、8市町村が検討、9市町村が未実施である。周知については、校区の集会等を開くことを考えている。

《唐古鍵遺跡整備検討特別委員会》

担当課から報告 唐古・鍵遺跡史跡公園整備工事の今年度の進捗状況について、多重環濠ゾーンでは、5条の環濠の復元と木橋・園路の整備を、弥生の林・草地ゾーンでは、盛土造成、園路の整備を2月末に完了した。また、クヌギ、オニグルミなどの植栽は3月末に完了予定である。また、平成27年度の事業計画では、体験学習ゾーンの二次造成を行うほか、主に屋外体験広場や四阿、倉庫、トイレ等の整備と高木等の植栽を行う。

《清掃工場建設検討特別委員会》

担当課から報告 やまと広域環境衛生事務組合が施工している新ごみ処理施設建設工事は、現在、実施設計業務に取り組んでおり、今年6月に着工の予定である。また、建設場所となる御所市クリーンセンターは解体工事を終え、整地作業に着手しているところで、3月13日に完了となる。

町施工の中継施設建設工事の進捗状況は、造成工事について、予定どおり2月25日に完了。また、建築工事について、現在、実施設計業務に取り組んでいるところである。

《唐古鍵遺跡整備検討特別委員会》

担当課から報告 唐古・鍵遺跡史跡公園整備工事の今年度の進捗状況について、多重環濠ゾーンでは、5条の環濠の復元と木橋・園路の整備を、弥生の林・草地ゾーンでは、盛土造成、園路の整備を2月末に完了した。また、クヌギ、オニグルミなどの植栽は3月末に完了予定である。また、平成27年度の事業計画では、体験学習ゾーンの二次造成を行うほか、主に屋外体験広場や四阿、倉庫、トイレ等の整備と高木等の植栽を行う。

《唐古鍵遺跡整備検討特別委員会》

### 採択された意見書の概要

第1回定例会で採択された意見書は以下のとおりで、国へ提出しました。

意見書	提出議員
ヘイトスピーチ対策について法整備を含む強化策を求める意見書	古立憲昭議員

### 不採択になった意見書の概要

意見書	提出議員
人質事件の検証と集団的自衛権、テロ対策について国民に理解できるよう十分な議論をつくすことを求める意見書	吉田容工議員
農協改革など「農業改革」の見直しを求める意見書	吉田容工議員

# 町政を問う



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

## 辻 一夫 議長

議会だよりの編集につきましては見やすく、読みやすく、また、町民の皆様には議会情報を伝わりやすくするため、委員6名で工夫しながら作成しております。さて、3月定例会では毎年、新年度予算案の審議を行っております。議員7名を選出して予算審査特別委員会を設置し、町長提案の新年度施策の方針も含めた説明を求めて、慎重に審査をいたしました。また、地方創生に関連する補正予算も含めた30議案を議決いたしました。

## 阪東 吉三郎 議員

マグニチュード7・5、震度6強想定、奈良盆地東縁断層帯地震が発生すれば、建物・電柱等建造物の倒壊、火災、地盤の液化化等で避難に障害が生じ、多数の犠牲者の発生が考えられる。そのような事態を想定した住民参加の避難訓練等を町とし

て過去に実施したのか、今後の計画として実行されるのか質問しました。町への回答は、これまで総合防災訓練を隔年で行っており、防災訓練に取組む自主防災組織もあるが、今後、すべての自主防災組織に対し、災害時に適切に行動できるよう働きかけを行いたいとのことでした。

## 森井 基容 議員

総務文教常任委員会にて田原本町中学校給食検討委員会が平成27年度より設置されることに伴い、保護者の方も不安に感じておられる噂（中学校の一方を給食センターとする云々）について確認したところ、あくまで平成27年度より検討を始めるものであり、今は何も決定されていないとの答弁でした。

また、予算審査特別委員会において一般会計の起債残高見込みについて説明を求め、平成26年度末残高見込みは約108億円で、今後2年間は、事業との関係で一時的に増加見込みであるとの答弁でした。

## 安田 喜代一 議員

中学校給食の実施に向け、田原本町中学校給食検討委員会を設置することにいたしました。検討委員会は、校長、PTA、栄養士、学識経験者等のメンバーで組織され、給食のあ

り方等を検討し、教育委員会に提言することになります。実施方法については、中学校内で給食調理を行うか、給食センターを建設して配送するかを、教育委員会が先進地視察等を行い研究しているところと、定例会で報告がありました。今後は検討委員会の内容も含め進捗状況を総務文教委員会で報告を受けながら、実施方法を検討していきます。

## 森 良子 議員

（一般質問 防災について）南海トラフ地震、奈良盆地東縁断層帯地震の大きな被害想定が出されています。そこで次の4点質問しました。  
①防災計画では火災による延焼防止を図るため、オープンスペースが大切とされているが、旧第一体育館は売却せず、緑地など避難場所として残す考えはありますか？  
②水害時の避難場所として南小学校はふさわしくないのか、何らかの対策を検討しますか？  
③地震で倒壊した時、役立つ「命の笛」を全家庭に配布する考えはありますか？  
④視覚に訴える防災対策を検討しますか？

## 古立 憲昭 議員

一般質問より  
●「うつ病・自殺対策について」  
増加傾向にあるこの問題で、国の

基金の活用、また心の門番であるゲートキーパーの活用、そして各地で効果の出ている「心の体温計」の導入について本町の考えを問う。

●「地方創生戦略の推進について」  
人口減少の対策として国の目玉政策であるこの政策についての本町の取組みを問う。

●「2014年度補正予算について」  
景気回復を地方に届ける為の補正予算で本町の取組みを問う。特にプレミアム付き商品券を早期に取組むよう主張しました。

総括質疑より  
理事者提案の粗大ごみの有料化に対して、何故今なのか、その必要性和具体的な運用を問う。

## 西川 六男 議員

御所市でのごみ処理施設の建設が遅れています。

それで町内のごみを現・清掃工場で処理したいと地元の清掃工場移転問題対策検討委員会と協議を行い、今年9月の操業停止を2年延長して頂く事になりました。

そのため2年間で支払う6千万円の協力の根拠を質問しました。

「裁判に耐える金額」「民間委託の場合よりも安い」等の理由でこの金額で合意した、との寺田町長の答弁でした。

議案の不燃ごみ・粗大ごみの有料化は、町民の理解と協力を頂くため時間が必要で延期すべきと反対しました。

採決では賛成が多数でした。

### 竹邑 利文 議員

(1) 中学校給食の早期実施について、教育委員会は実施期限の明示がなかったが、請願の紹介議員として実施に向けて前進してもらいたい。(2) 平成26年4月から町民税500円の増額分は防災・減災の財源であり、有効かつ効率的に施用するよう要請した。(3) 女性支援策は各種委員会・協議会に対し、女性の就任率を上げてもらいたい。(4) 道路改良率は県よりは良いが、さらなる努力をお願いした。(5) 予算審査特別委員会委員長として平成27年度予算231億8053万7千円を、より良き田原本町のために各議員・理事者と慎重に審査を行った。

### 吉田 容工 議員

今議会に、突然、「不燃ごみと粗大ごみの有料化」が提案されました。粗大ごみは、各家庭から取りに来てほしいと電話で依頼し、三〇〇円のシールを貼って玄関前に置いておく制度です。ところが、曜日は？二階、三階の場合は？など詳細は決まって

いませんでした。そこで、厚生建設委員会で、「継続審査」を求めましたが、植田委員長決裁で否決になりました。次に、予算委員会で、有料化関連費用を全額削減する組替え動議を出しましたが、これも否決されました。税金と手数料の二重取りになると反対しました。

### 植田 昌孝 議員

今回は清掃工場の操業延長について、及びファミリーサポートセンターの設置への取り組みについて、一般質問を致しました。

清掃工場の操業延長については、地元6ヶ大字によりまず清掃工場移転問題対策委員会を窓口にして話し合いをしていること、また協定書の一部変更による代替工事を着実に実施することで地域の皆様に理解して頂ける旨の答弁でした。

ファミリーサポートセンターの実施については、平成31年に二丁量の確保に努めるといった回答に、要望が多い場合は前倒しして取り組みよう要望致しました。

### 松本 美也子 議員

一般質問において  
(1) 「中学校給食について」以下3点を質問致しました。  
① 実施時期 ② 方式については、「中

学校給食検討委員会」での調査、検討の結果がまとまるまで申し上げられないとの答弁であり、③ 「中学校給食検討委員会について」は、学識経験者、中学校PTA代表者他10人程度の構成委員で、新年度は年5回程度の開催予定との答弁を得ました。平成30年4月までには必ず実施していただくよう強く要望致しました。(要旨)

(2) 「認知症対策について」は、サポート養成講座の開催、小中高生の認知症教育、「認知症初期集中支援チーム設置」等について質問致しました。

### 小走 善秀 議員

3件の意見書が提出されました。  
① ヘイトスピーチ規制の意見書。定義が曖昧で、憲法で保障された日本人の表現の自由を奪う、法の下の平等に反する。② 集団的自衛権について、十分な議論を尽くす意見書。集団的自衛権に反対するためだけの意見書である。③ 農業改革の見直しを求める意見書。高齢化が進む中、農業で生計が立ちいくよう改革も必要として、以上3件について反対意見を表明しました。

ごみ中継施設建設問題で、地元一自治会との協定書の中に、地域生活環境の保全、風評被害の補償名目で3千万円と、環境事業で1億円の協

定がありますが、これ以上近隣の住民や地域とは話もしないし、補償もしないと説明したので、公平性の立場から問題である旨を提起しました。

### 吉川 博一 議員

本定例会には、不燃ごみと粗大ごみの有料化の議案が提出されました。今年10月から実施予定で、不燃ごみの指定袋が可燃ごみと同様に有料化されることとなります。粗大ごみについては、一枚300円の収集利用券を購入し貼付けて出すという説明がありました。委員会では、自治会や広報等を通じて、町民に充分にご理解頂けるよう説明することを求めました。また、唐古・鍵遺跡史跡公園整備については、平成26年度末で唐古池東側のゾーンが完了し、平成27年度は唐古南側のゾーンが着手されることとなります。



次回定例会は、6月上旬に開催します。

問い合わせ先  
議会事務局 (☎ 34・2119)